

平成22年度 千葉県三番瀬再生実施計画(案)		(参考) 事業の進捗状況	
事業名	事業内容		
2 護岸の安全確保の取組 【地域づくり推進課・河川整備課・河川環境課・港湾課】  市川市塩浜1丁目海岸再生事業 [要求予定 千円]	市川市塩浜2丁目と3丁目の区域以外においても、県民の生命・財産を守るために護岸の安全性を確保することが必要です。 そこで、三番瀬における県が管理する護岸を適切に維持管理します。 また、塩浜1丁目護岸については、管理者である市川市と協議・調整が整ったことから、安全かつ生態系に配慮した改修を進めます。  市川市塩浜1丁目海岸再生事業 21年度に実施した基礎調査を踏まえ、改修に向けた設計・調査を実施します。 1 位置 市川市塩浜1丁目海岸 2 区間延長 約600m 3 設計・調査内容 (1) 護岸構造を決定し、設計を実施します。 (2) 環境調査を実施します。	18年度 (事業名) -	決算額 - 千円
		19年度 (事業名) -	決算額 - 千円
		20年度 (事業名) -	決算見込額 - 千円
		実施計画 三番瀬における県が管理する護岸を適切に維持管理します。 また、塩浜1丁目護岸については、安全かつ生態系に配慮した改修がなされるように、管理者である市川市と協議・調整を進めます。	
(事業計画における5か年の目標) 護岸の安全確保に向けた具体的な取組の実施		事業の実施結果・評価 ・県が管理する護岸については、施設の点検を実施し適切に維持管理を行いました。 ・塩浜1丁目護岸については、市川市と協議・調整を行い、今後の整備方向が決定しました。	
		21年度 (事業名) 市川市塩浜1丁目海岸再生事業	6月補正予算 30,000千円
		実施計画 三番瀬における県が管理する護岸を適切に維持管理します。 また、塩浜1丁目護岸については、安全かつ生態系に配慮した改修がなされるように、管理者である市川市と協議・調整を進めます。	
		事業の進捗状況 ・護岸の腐食等の状況から安全性の確保のため早急な改修整備が必要であることから、6月補正予算に基礎調査等に係る費用を計上しました。 ・現在、基礎調査(地質調査、地形測量)を実施しており、今後、護岸の概略構造の検討を行います。	

## 環境調査計画(案) [塩浜1丁目]

### 1 目的

市川市塩浜1丁目海岸において生物調査等を行い、護岸改修の基礎資料とするとともに、護岸改修工事が当該海岸に生育・生息する海生生物に与える影響について、予測・評価を行うことを目的とする。

### 2 現地調査計画

・調査期間：四季（春季・夏季・秋季・冬季）

調査項目		調査手法等	数量等	[参考]H16 環境基礎調査 2,3 丁目
海生生物調査	潮間帯生物	方形枠による枠取り定量採取	採取 6 地点(護岸壁面高・中・低潮帯)種の同定, 種別個体数(湿重量)計数等	(4 地点/測線) × 5 測線
	底生生物	砂泥底上の定量採取	採取 8 地点(4 地点/測線) × 2 測線種の同定, 種別個体数(湿重量)計数等	-
		潜水土による潜水目視観察, 写真撮影	観察 2 測線(延長 700m/測線) 観察項目 - 底質, 海草藻類, 貝類, 甲殻類, 底生魚等	5 測線 (延長 100 ~ 700m/測線)
底質調査	粒度試験: ふるい分け及び沈降試験(JIS A1204)	採取 8 地点(4 地点/測線) × 2 測線	(3 地点/測線) × 5 測線	

### 3 調査結果の整理

当該海岸における海生生物相, 重要種や外来生物の生息状況について, 海生生物の生息分布と地形・底質等の生息基盤との関係から当該海岸のハビタット区分(生物の生育・生息場)ごとに整理を行う。

### 4 環境影響の予測・評価

#### (1) 環境影響要因の整理

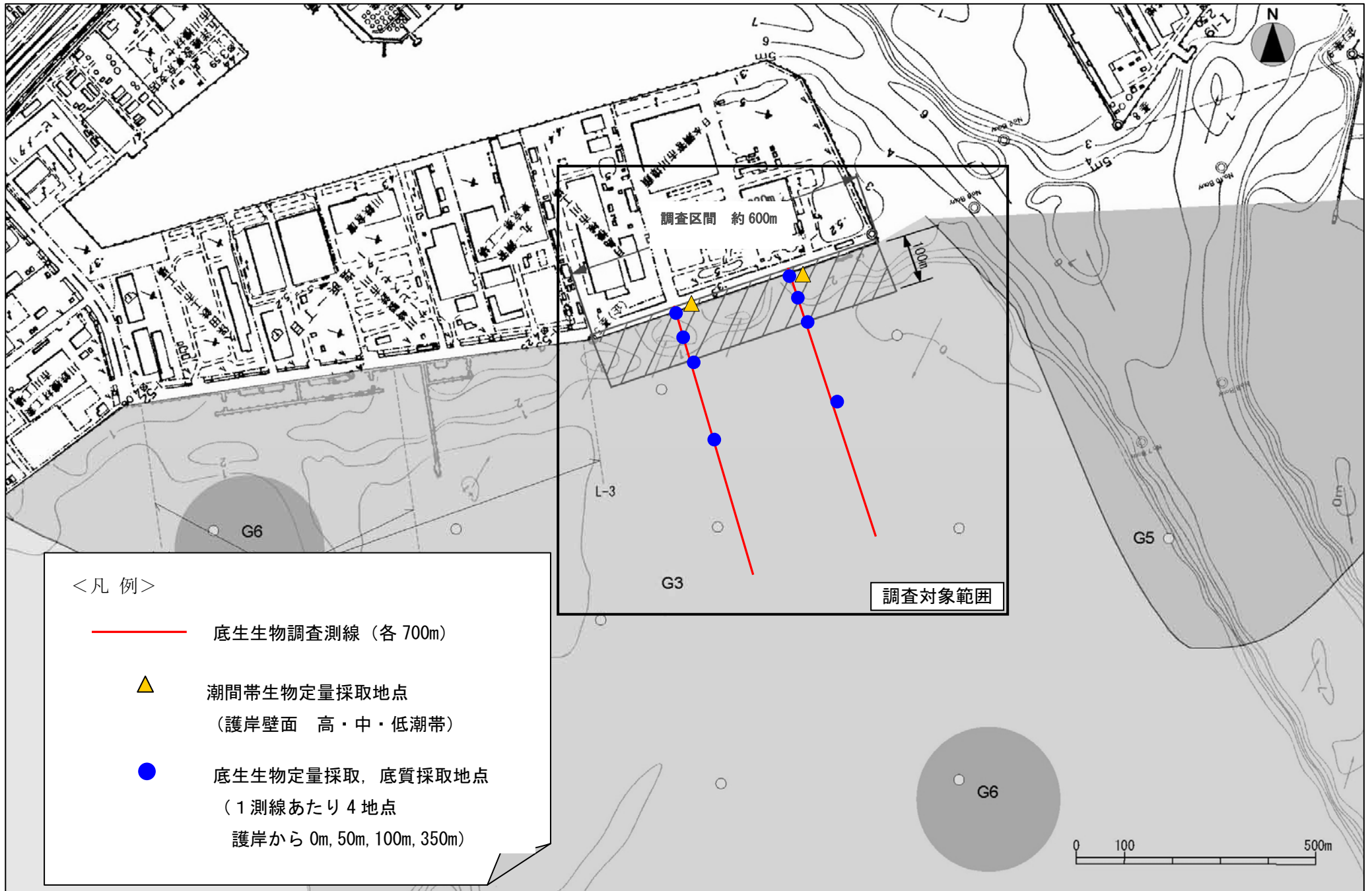
工事の実施時, 改修後の護岸の供用時ごとに, 事業の実施により想定される環境影響要因を整理する。

#### (2) 対象事業が海生生物等に与える影響の検討

対象事業の実施が, 当該海岸の海生生物に与える影響について検討を行う。また, 改修後の護岸について, 護岸上に成立する生物群集の予測を行い, その効果と影響について検討を行う。

#### (3) 環境保全措置の検討

影響検討結果により, 必要に応じて環境保全措置(モニタリング計画の策定等)の検討を行う。



<凡例>

- 底生生物調査測線 (各 700m)
- ▲ 潮間帯生物定量採取地点  
(護岸壁面 高・中・低潮帯)
- 底生生物定量採取, 底質採取地点  
(1 測線あたり 4 地点  
護岸から 0m, 50m, 100m, 350m)